

報道関係 各位

2017年5月28日  
株式会社日本レースプロモーション

5月27日(土)～28日(日)  
2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦 岡山国際サーキット  
予選結果速報

第2戦 Race2 のポールポジションを石浦 宏明が獲得！

2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦岡山大会 Race2 の公式予選(Q1=20分 Q2=10分)が、岡山県岡山国際サーキット(1周3.703km)で行われました。

19位から11位までがノックアウトされるQ1では、残り約1分30秒、各車が最終アタックに入るところでRace1決勝3位のニック・キャシディー(コンドー レーシング)がコースオフ、赤旗中断するというハプニングが発生。予選再開後の残り時間は2分30秒。僅か1ラップのアタックとなった中、ディフェンディングチャンピオンの国本 雄資(ピーエムユーセルモインギング)、山本 尚貴(チーム・ムゲン)等がノックアウト。明暗が別れる結果となりました。

上位10台のグリッドを決めるQ2では、残り7分となったところで各車がトラフィックを避けるため間隔を取りつつタイヤを温め、いよいよアタック。1分13秒918のタイムをマークしポールポジションを獲得したのは石浦 宏明(ピーエムユーセルモインギング)。2番手にはルーキーの山下 健太(コンドー レーシング)が入り、速さを証明しました。3番手は関口 雄飛(イトウチュウエネクス チーム インパル)が入りました。

石浦 宏明のポールポジションは、昨年の最終戦以来、通算7回目となります。

第2戦Race2のスタートは、本日14時25分を予定しています。

\*記録の詳細は、別途添付公式通知「公式予選総合正式結果表」をご参照ください。



第2戦Race2のポールポジションを獲得した No2 石浦 宏明(ピーエムユーセルモインギング)

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**YOKOHAMA**

Promotion Partner

**HITACHI** Inspire the Next  
©日本オートモティブシステムズ

**SONY** Action Cam

**総 人気 酒造**

Broadcasting Partner

**BSフジ** **J SPORTS**

## 公式予選

岡山国際サーキットレーシングコース(1周:3.703km)を、決められた時間内でタイムアタックを行い、スタート順を決定いたします。  
今大会では、Race1、Race2それぞれで異なる予選方式が採用されています。

27日(土)は計時予選で行われ、20分間の中で全車が走行し、各ドライバーのベストタイム順にスタート順を決定します。

28日(日)はノックアウト方式で行われ、全車が走行する20分間のQ1で11位～19位のスタート位置を決定し、上位10台がQ2に進みます。10分間のインターバル後、10分間のQ2を行い、1位～10位のスタート位置を決定します。

尚、ノックアウト方式の名称は、予選にて好タイムが出なければその場でノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。

## 決勝レース

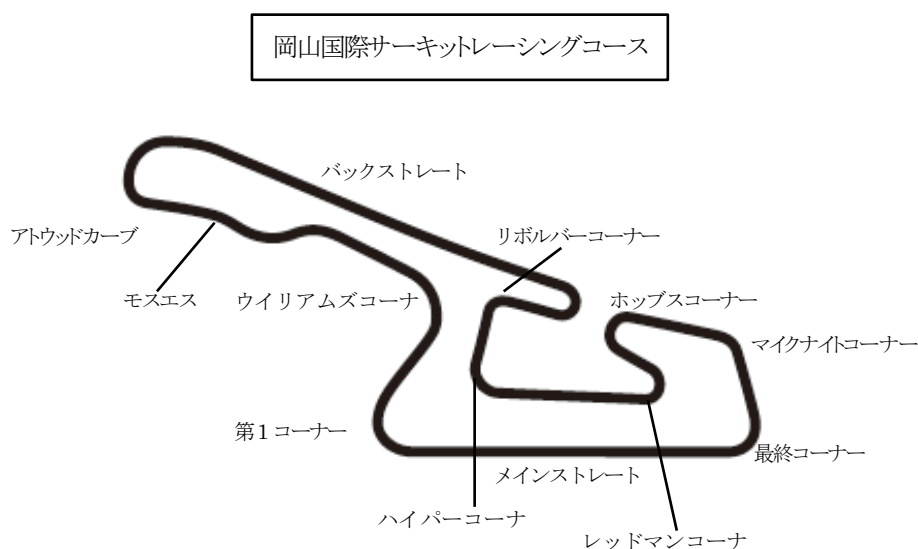
岡山国際サーキットレーシングコース(1周:3.703km)を27日(土)のRace1では、30周(111.09km)を走行し、28日(日)のRace2では、51周(188.85km)を走行し、順位を競います。

尚、Race2は、レース中において1セット(4本)のタイヤ交換が義務付けられています。但し、ウェットタイヤを装着してスタートした際には、交換義務は発生しません。

また、オーバーテイクシステムの使用は、Race1 および Race2 を通じて5回迄とします。

## 岡山国際サーキットについて

2本の長いストレートと大小13のコーナーからなるテクニカルコースで、各コーナーには往年の名ドライバーの名前がついている。迫力ある見どころとしては、スタート直後の1コーナー、ヘアピンからリボルバーコーナーの下り、Wヘアピン(レッドマン・ホップスコーナー)。コースと観客の距離が近く、コース全長3.7km、レースの迫力をより身近に感じることができます。



Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**YOKOHAMA**

Promotion Partner

**HITACHI** Inspire the Next  
©日立オートモティブシステムズ

**SONY** Action Cam

**総** 人気酒造

Broadcasting Partner

**BSフジ** **J SPORTS**

2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権第2戦 エントリーリスト

(車両:SF14、タイヤ:ヨコハマ)

2017年3月4日現在

Car No.	ドライバー名	生年月日	出身地	チーム名 (読み)	監督	エンジン
1	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990/ 9/12	日本/神奈川県	P.MU/CERUMO・INGING (ピーエムユーセルモインギング)	立川 祐路	TOYOTA R14A
2	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	1981/ 4/23	日本/東京都			
3	ニック・キャシディ Nick Cassidy	1994/ 8/19	ニュージーランド	KONDO RACING (コンドーレーシング)	近藤 真彦	TOYOTA R14A
4	山下 健太 Kenta Yamashita	1995/ 8/ 3	日本/千葉県			
7	フェリックス・ローゼンクヴィスト Felix Rosenqvist	1991/11/ 7	スウェーデン	SUNOCO TEAM LEMANS (スノコ チーム ルマン)	片岡 龍也	TOYOTA R14A
8	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987/ 4/30	日本/群馬県			
10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	1986/11/20	日本/栃木県	REAL RACING (リアルレーシング)	金石 勝智	HONDA HR-417E
15	ピエール・ガスリー Pierre Gasly	1996/ 2/ 7	フランス	TEAM MUGEN (チーム・ムゲン)	手塚 長孝	HONDA HR-417E
16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988/ 7/11	日本/栃木県			
18	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	1986/ 9/13	日本/兵庫県	KCMG (ケーシーエムジー)	土居 隆二	TOYOTA R14A
19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	1987/12/29	日本/東京都	ITOCU ENEX TEAM IMPUL (イトウチュウエネクス チーム インバル)	星野 一義	TOYOTA R14A
20	ヤン・マーデンボロー Jann Mardenborough	1991/ 9/ 9	イギリス			
36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	1981/11/19	ドイツ	VANTELIN TEAM TOM'S (バンテリン チーム トムス)	舘 信秀	TOYOTA R14A
37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985/ 1/11	日本/愛知県			
40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989/ 9/15	日本/茨城県	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモチームダンディライアンレーシング)	村岡 潔	HONDA HR-417E
41	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1984/ 6/ 1	日本/東京都			
50	小暮 卓史 Takashi Kogure	1980/ 8/ 1	日本/群馬県	B-Max Racing team (ビーマックスレーシング チーム)	組田 龍司	HONDA HR-417E
64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	1989/ 1/29	日本/愛知県	TCS NAKAJIMA RACING (ティーシーエス・ナカジマレーシング)	中嶋 悟	HONDA HR-417E
65	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	1977/ 1/14	インド			

ホンダエンジン使用チーム:5チーム8台  
トヨタエンジン使用チーム:6チーム11台

Series Partner

**HONDA TOYOTA**

Series Supporter

**YOKOHAMA**

Promotion Partner

**HITACHI** Inspire the Next  
©日立オートモティブシステムズ  
**SONY** ActionCam  
ソニー  
人気酒造

Broadcasting Partner

**BSフジ** **J SPORTS**

## 2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 ポイントランキング

### ドライバーポイントランキング

順位	No.	ドライバー	ポイント	2017/4/22-23	2017/5/27-28		2017/7/8-9	2017/8/19-20	2017/9/9-10	2017/9/23-24	2017/10/21-22	
				SUZUKA Rd.1	OKAYAMA Rd.2-1 Rd.2-2		FUJI Rd.3	MOTEGI Rd.4	AUTOPOLIS Rd.5	SUGO Rd.6	SUZUKA Rd.7-1 Rd.7-2	
1	37	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	11	<b>11</b>	-	-	-	-	-	-	-	-
2	16	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	10	8	2	-	-	-	-	-	-	-
3	36	アンドレ・ロッテラー Andre Lotterer	9	4	<b>5</b>	-	-	-	-	-	-	-
4	1	国本 雄資 Yuji Kunimoto	6	<b>6</b>	-	-	-	-	-	-	-	-
5	2	石浦 宏明 Hiroaki Ishiura	5.5	5	0.5	-	-	-	-	-	-	-
6	19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	5	-	<u>5</u>	-	-	-	-	-	-	-
7	3	ニック・キャシディ Nick Cassidy	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-
8	10	塚越 広大 Koudai Tsukakoshi	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
9	18	小林 可夢偉 Kamui Kobayashi	2.5	-	2.5	-	-	-	-	-	-	-
10	64	中嶋 大祐 Daisuke Nakajima	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
11	20	ヤン・マーデンボロー Jann Mardenborough	1.5	-	1.5	-	-	-	-	-	-	-
12	4	山下 健太 Kenta Yamashita	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
13	41	伊沢 拓也 Takuya Izawa	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	7	フェリックス・ローゼンクヴィスト Felix Rosenqvist	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	8	大嶋 和也 Kazuya Oshima	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	15	ピエール・ガスリー Pierre Gasly	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	40	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50	小暮 卓史 Takashi Kogure	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	65	ナレイン・カーティケヤン Narain Karthikeyan	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 表中ポイント数字の **太字**: 優勝 下線: 予選ポールポジション

### チームポイントランキング

順位	No.	チーム	ポイント	2017/4/22-23	2017/5/27-28		2017/7/8-9	2017/8/19-20	2017/9/9-10	2017/9/23-24	2017/10/21-22	
				SUZUKA Rd.1	OKAYAMA Rd.2-1 Rd.2-2		FUJI Rd.3	MOTEGI Rd.4	AUTOPOLIS Rd.5	SUGO Rd.6	SUZUKA Rd.7-1 Rd.7-2	
1	36   37	VANTELIN TEAM TOM'S (バンテリンチームトムズ)	19	<b>14</b>	5	-	-	-	-	-	-	-
2	1   2	P.M.U./CERUMO・INGING (ピーエムユーセルモインギング)	11.5	11	0.5	-	-	-	-	-	-	-
3	15   16	TEAM MUGEN (チームムゲン)	10	8	2	-	-	-	-	-	-	-
4	19   20	ITOCHE ENEX TEAM IMPUL (イトウチュウエネクスチームインパル)	5.5	-	<b>5.5</b>	-	-	-	-	-	-	-
5	3   4	KONDO RACING (コンドーレーシング)	4	-	4	-	-	-	-	-	-	-
6	10	REAL RACING (リアルレーシング)	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
7	18	KCMG (ケーシーエムジー)	2.5	-	2.5	-	-	-	-	-	-	-
8	64   65	TGS NAKAJIMA RACING (ティーシーエスナカジマレーシング)	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
9	40   41	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモチームタンディライアンレーシング)	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	7   8	SUNOCO TEAM LEMANS (スノコチームルマン)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	50	B-Max Racing team (ビーマックスレーシングチーム)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

\* 表中ポイント数字の **太字**: 優勝

\* チームポイント: 各チーム(エントリー)に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。同一チーム(エントリー)に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。チームポイントには、ポールポジションのポイントは与えられない。

Series Partner



Series Supporter



Promotion Partner



Broadcasting Partner



## —開催概要—

- 大会名称 : 2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦 岡山国際サーキット
- 開催日程 : 2017年5月27日(土) 公式予選/決勝レース [30周]  
2017年5月28日(日) 公式予選/決勝レース [51周]
- 主催 : 株式会社 岡山国際サーキット  
アイダクラブ(AC)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)  
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)  
日本フォーミュラスリー協会(JF3A)
- 後援 : 岡山県 / 美作市 / 岡山県観光連盟 / 美作国観光連盟 / 岡山県経済団体連絡協議会 /  
岡山県商工会議所連合会 / 岡山県経営者協会 / 一般社団法人岡山経済同友会 /  
岡山県中小企業団体中央会 / 岡山県商工会連合会 / 山陽新聞社
- 同日開催 : 2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦  
2017年 全日本フォーミュラ3選手権 第8戦 第9戦  
2017 N-ONE OWNER'S CUP Rd.7  
ロードスター・パーティレースIII 西日本シリーズ第2戦

\*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。  
株式会社日本レースプロモーション (<http://www.superformula.net/>)  
102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-25 平安堂ビル  
e-mail:media@superformula.net  
Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135



2017年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦

AC

# SUPER FORMULA

OKAYAMA International Circuit

2017.5.27, 28

SUPER FORMULA

NO 10

2017 Japanese SUPER FORMULA Championship Series Round 2

全日本スーパーフォーミュラ選手権 第2戦

## Race 2 公式予選 総合正式結果

主催：株式会社岡山国際サーキット/ライダークラブ (AC)

2017.05.28 発表 11:16

天候：晴れ

コース状況：ドライ

岡山国際サーキット 3.703km

公式予選Q1 スタート時間：9:20:00 / フェリカ時間：9:47:35

公式予選Q2 スタート時間：10:00:00 / フェリカ時間：10:10:01

順位	車番	ドライバー	モデル	車名	Q1	Q2
1	2	石浦 宏明/Hiroaki Ishiura	TOYOTA R14A	P.MU/CERUMO・INGING SF14	1'14.248	1'13.918
2	4	山下 健太/Kenta Yamashita	TOYOTA R14A	FUJI×raffinee KONDO SF14	1'14.657	1'14.104
3	19	関口 雄飛/Yuhi Sekiguchi	TOYOTA R14A	ITOCHE ENEX TEAM IMPUL SF14	1'14.777	1'14.134
4	36	Andre Lotterer	TOYOTA R14A	VANTELIN KOWA TOM'S SF14	1'14.425	1'14.536
5	15	Pierre Gasly	Honda HR-417E	TEAM MUGEN SF14	1'14.685	1'14.566
6	18	小林 可夢偉/Kamui Kobayashi	TOYOTA R14A	KCMG Elyse SF14	1'14.392	1'14.583
7	41	伊沢 拓也/Takuya Izawa	Honda HR-417E	DOCOMO DANDELION M41Y SF14	1'14.765	1'14.584
8	8	大嶋 和也/Kazuya Oshima	TOYOTA R14A	SUNOCO TEAM LEMANS SF14	1'14.667	1'14.585
9	37	中嶋 一貴/Kazuki Nakajima	TOYOTA R14A	VANTELIN KOWA TOM'S SF14	1'14.544	1'14.596
10	64	中嶋 大祐/Daisuke Nakajima	Honda HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING SF14	1'14.769	1'15.431
----- 以上Q2にて決定 -----						
11	40	野尻 智紀/Tomoki Nojiri	Honda HR-417E	DOCOMO DANDELION M40S SF14	1'14.779	
12	10	塚越 広大/Koudai Tsukakoshi	Honda HR-417E	REAL SF14	1'14.858	
13	1	国本 雄資/Yuji Kunimoto	TOYOTA R14A	P.MU/CERUMO・INGING SF14	1'14.907	
14	65	Narain Karthikeyan	Honda HR-417E	TCS NAKAJIMA RACING SF14	1'14.955	
15	7	Felix Rosenqvist	TOYOTA R14A	SUNOCO TEAM LEMANS SF14	1'14.959	
16	20	Jann Mardenborough	TOYOTA R14A	ITOCHE ENEX TEAM IMPUL SF14	1'14.964	
17	3	Nick Cassidy	TOYOTA R14A	FUJI×raffinee KONDO SF14	1'15.204	
18	50	小暮 卓史/Takashi Kogure	Honda HR-417E	B-Max Racing team SF14	1'15.215	
19	16	山本 尚貴/Naoki Yamamoto	Honda HR-417E	TEAM MUGEN SF14	1'15.309	
----- 以上予選通過 -----						

予選通過基準タイム (107%) 1'19.445

公式予選(Q1)は、計測開始18分53秒時点で赤旗提示。残り時間2分30秒で再開した。(赤旗中断 9:38~9:45)

参加台数：19台 出走台数：19台

審査委員長

大会競技長

計時委員長

OKAYAMA International Circuit  
岡山国際サーキット